

令和3年 4月9日

(宛先) 湖西市議会議長
加藤 弘己様

湖西市議会議員
氏名 佐原 佳美



政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和2年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000 円

2 支出 (単位:円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費		
広報・広聴費		
要請・陳情活動費	11,692	交通費
研修費	37,009	研修費、交通費、宿泊費
資料作成費		
資料購入費	41,299	資料購入費
合計	90,000	

3 残額 30,000円

会 計 帳 簿

令和2年度 政務活動費

支出 番号	年月日	項目	主な内容	収入	支出	残額
	R2.4.21		政務活動費	¥120,000		¥120,000
1	R2.4.16	資料購入費	日本教育新聞4月～6月分		¥8,250	¥111,750
2	R2.6.22	資料購入費	日経新聞朝刊6月分		¥4,300	¥107,450
3-1	R2.7.13	研修費	Society5.0時代への対応～スマートシティの実現に向けてJIAM 研修費		¥7,900	¥99,550
3-2	R2.7.16	研修費	Society5.0時代への対応～スマートシティの実現に向けてJIAM 研修交通費 (JR)		¥10,440	¥89,110
4	R2.7.17	研修費	地方議員研究会 議員に必要な絶対的力、アフターコロナの議員日線音声聴講研修費		¥1,433	¥87,677
5	R2.7.28	資料購入費	中日新聞朝刊7月分		¥2,983	¥84,694
6	R2.8.28	資料購入費	中日新聞朝刊8月分		¥2,983	¥81,711
7	R2.9.28	資料購入費	中日新聞朝刊9月分		¥2,983	¥78,728
8	R2.10.28	資料購入費	中日新聞朝刊10月分		¥3,300	¥75,428
9	R2.11.1	交通・宿泊費	国会要望活動交通費JR		¥11,692	¥63,736
10-1	R2.11.13	研修費	市町村議会議員特別セミナーJIAM研修費		¥6,900	¥56,836
10-2	R2.11.18	研修費	市町村議会議員特別セミナーJIAM研修交通費		¥10,336	¥46,500
11	R2.11.30	資料購入費	中日新聞朝刊11月分		¥3,300	¥43,200
12	R2.12.28	資料購入費	中日新聞朝刊12月分		¥3,300	¥39,900
13	R3.1.28	資料購入費	中日新聞朝刊1月分		¥3,300	¥36,600
14	R3.3.1	資料購入費	中日新聞朝刊2月分		¥3,300	¥33,300
15	R3.3.29	資料購入費	中日新聞朝刊3月分		¥3,300	¥30,000

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度		支出番号	1	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費		
	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 8,250円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和2年 4月16日	資料 購入費	(株)日本教 育新聞社	8,250円	●日本教育新聞購読料 4、5、6月3カ月分
				円	
		その他 ()		円	
支出目的	子どもの未来創造応援特別委員会、議会質問等の参考資料に活用。				
備 考	3カ月分一括支払い用紙にてコンビニ決済				

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

請求書

2020年 4月 3日

佐原 佳美 様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
 下記の通りご請求申し上げます。
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 **日本教育新聞社**

代表取締役社長 幹長

東京都港区白 0

電話 03 () 08

《お支払い先》

- ・振替払込
- ・銀行振込

・口座名義

合計請求額	8,250 円	請求コード		請求番号	0004311766
-------	---------	-------	--	------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の請求コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2020/04-2020/06
合計請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2020/04-2020/06

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

この受領証は、大の印刷部にお送りください。

<p>日本教育新聞社</p>	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
	8 2 5 0
銀行	支店
お支払先	
ご依頼人	佐原 佳美
金額	円
備考	

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控え)



(ゆうちょ銀行)

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度		支出番号	2	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額 4,300円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和2年 6月22日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	4,300円	●日経新聞朝刊購読料 6月分
				円	
		その他 ()		円	
支出目的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

〒160-8501 東京都千代田区千代田
[Redacted Address]

領収証

2020年 6月分

佐原 佳美 様

銘	納	部数	金額	合計金額
日経新聞朝刊		※ 1	4,300	4,300円

ご入金ありがとうございます。
上記金額正に納付いたしました。
合計金額には消費税が含まれていません。

※軽減税率対象

税込 4,300円 本体 3,982円 消費税(軽減8%) 318円
2020年 6月22日

中日新聞社
(有)兼子新聞社
湖西市赤見1-1-1
電話 (053) 576-0359
FAX (053) 576-4154

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度		支出番号	3	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額 18,340円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内訳
1	令和2年 7月13日	研修費	(公財)全国市 町村研修財団 全国市町村国 際文化研修所	7,900円	*振込手数料請求せず
2	令和2年 7月16日	交通費	JR 東海	10,440円	*旅費内訳書との差額 5,760円 新幹線往復自由席利用。 JR ジバング倶楽部の乗 車券3割引を利用。
				円	
		その他 ()		円	
支出目的	建設環境委員会研究テーマを研修し、当局への提言作成に活用する。				
備考	ジバング倶楽部会員割引によるポイントの付与はなし。				

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

出張日： 令和2年7月20日～22日

出張者： 佐原 佳美

区分		行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	鷺津	⇄	唐崎	251.0	4,070	
		唐崎	⇄	鷺津	251.0	4,070	
			⇄				
	新幹線 特急等	豊橋	⇄	京都	220.0	3,930	指定席(通常期)
		京都	⇄	豊橋	220.0	4,130	指定席(繁忙期)
	線	普通		⇄			
小計					16,200		
代			⇄				
代			⇄				
小計					16,200 円		
H当			日	円			
			日	円			
宿泊料		2	泊	7,900 円	7,900	指定宿泊 (朝・夕食あり)	
			泊	円			
合計					24,100 円		
行程略図							
7月20日 鷺津 ↓ 東海道本線 豊橋 ↓ 東海道新幹線 京都 ↓ 湖西線 唐崎 <セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 (泊)		7月21日 <セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 (泊)		7月22日 <セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 唐崎 ↓ 湖西線 京都 ↓ 東海道新幹線 豊橋 ↓ 東海道本線 鷺津			

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

※必ずお読みください。ご利用には下記の内容をご確認ください。
 ※ご利用は、お振込み専用です。お振込み専用は、お振込み専用です。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	種別	通貨
取扱日		口座番号	
02-07-13			
お振込内容 お振込み			
元金	¥440	お振込金額	¥7,900
おつり		お取引後残高	
時刻	10:52		
お支払可能残高			

サハラ ヨシミ様

* 印紙税申告納
 済 * * * *
 * 印紙税申告納
 済 * * * *

JAバンク

駅名 1310 領収書番号 6
 窓口番号 102

領 収 書

佐原 佳美 様

金額 ¥10,440円
 「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2020年 7月16日
 東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

現金収

現金出納社員

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

※必ずお読みください。ご利用には下記の内容をご確認ください。
 ※ご利用は、お振込み専用です。お振込み専用は、お振込み専用です。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	種別	通貨
取扱日		口座番号	
02-07-13			
お振込内容 お振込み			
元金	¥440	お振込金額	¥7,900
おつり		お取引後残高	
時刻	10:52		
お支払可能残高			

サハラ ヨシミ様

* 印紙税申告納
 済 * * * *
 * 印紙税申告納
 済 * * * *

JAバンク

駅名 1310 領収書番号 6
 窓口番号 102

領 収 書

佐原 佳美 様

金額 ¥10,440円
 「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2020年 7月16日
 東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

現金収

現金出納社員

供	議長	副議長	局長	次長	係長	係
覧	●	●	●	●	●	● ● 1

様式第9号 (第7条関係)

令和2年8月11日

湖西市議会議長

加藤 弘己様

湖西市議会議員

佐原佳美

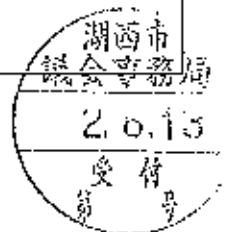


政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□に レ 点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和2年7月20日～22日
場 所	滋賀県大津市唐崎二丁目13-1 全国市町村国際文化研修所 (JTAM)
内 容	<p>Society5.0時代への対応～スマートシティの実現に向けて～</p> <p>7月20日</p> <p>講義：13：00～14：10 「Society5.0時代の地方」を実現するスマート自治体への転換 Hiro 研究所 代表 廣川 聡美氏</p> <p>事例紹介①14：25～15：35 スマート自治体 熊本県宇城市、鳥取県米子市 熊本県宇城市企画部次長 大川 竜治氏 鳥取県米子市総合政策部情報政策課長 堀口 修治氏</p> <p>意見交換：15：50～17：00 地域のビジョンや課題を持ち寄り班別意見交換</p> <p>7月21日 (*2限講義より最終まで中村センター長がコーディネーター)</p> <p>講義：9：00～10：30 スマートシティの実現に向けて 内閣官房情報通信技術 (IT) 総合戦略室政府CIO上席補佐官 平木健二氏</p> <p>講義：10：45～11：45 事例から学ぶスマートシティ</p>



アクセント・イノベーションセンター福島センター長 中村彰二朗氏

事例紹介②13:10～14:55 AIを活用した防災の取組

AI防災協議会事務局長 LINE(株)公共政策室長 福島 直央氏

神戸市危機管理室 総務担当課長 末若 雅之氏

事例紹介③15:15～17:00 MaaS

MONET Technologies(株)事業推進部東日本地域事業推進課長小澤 拓郎氏

7月22日

事例紹介④9:25～11:10「スマートシティ会津若松」の取組とビジョン

福島県会津若松市企画政策部副部長(スマートシティ推進担当) 嶋川 大氏

まとめ:11:25～12:00 イノベーションセンター福島センター長

中村 彰二朗氏

ふりかえり:12:00～12:30 アンケート記入等

目的 (山政との関連性)

建設環境委員会の研究テーマである「スマートシティ」について委員会メンバーと研修しまちづくりの提言をまとめる。

成果

*「コンパクトシティ」「スマートシティ」「スーパーシティ」と表現されるまちの姿は、同じと考えて良いと講師の弁があり理解した。

*5G:第5世代移動通信システムがAIにより実用化されている現在だが、諸外国と比べて日本は情報のデジタル化がかなり遅れているため、AIの解析、人への提案という活用が遅れている。

*コロナ禍でリモートワークが推進され、東京一極集中でなくとも企業運営出来る事が体験でき、3割の企業は地方に移転希望がありとの調査結果が出た。

地方は、それらの企業を呼び込む「新たな地方創生」を積極的に展開する時である。

その為には、市役所も帳票等のデジタル化を加速させ、それら企業と情報の共有を図れる環境を早急に整え、誘致するチャンスを逃さないで欲しい。

*スマートシティは、委員会視察などから市内の一角だけをIoT、AI等の新技術を用いて地域の課題解決や課題に備える街づくりをした姿かとイメージしていたが、その核にはどうなりたいかの具体的街づくりのビジョンを持ったスマート行政・スマート自治体が存在する必要があると分かった。

(スマート自治体への転換が必要!!)

報告詳細

1. ICT(情報通信技術)の動向

(1) AI(Artificial Intelligence=人工知能)

人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及びその活用に関する技術のこと。

データを自動的に分析、活用する技術

AIの得意な仕事 : 識別・評価予測・判断支援・処理実行

(2) IOT (Internet of Things=モノのインターネット)

多数のセンサーや情報通信機器、ロボット等 (Thing:モノ) がインターネットに接続され、それらのモノから送信される情報 (データ) をAIで解析し、その結果をモノに送信することにより、ヒトが暮らしや産業、サービス等に利活用するための技術

IOTを人体に例えると AIやデータベース (DB) は頭脳。センサーは五感。

ロボット技術は手足。 ネットは神経。 アプリは言語。

(3) 5G (5th Generation:第5世代移動通信システム)

5Gとは、4Gを発展させた「長高速」だけでなく「多数接続」「超低遅延」といった新たな機能を持つ

次世代の移動通信システム *5Gは、IOT時代のICT基盤

「多数接続」

家電、車など身の回りのあらゆる機器 (モノ) がつながる

「超低遅延」

遠隔地においてもロボット等の操作をスムーズに行うことができる

2. ソサエティ5.0 (Society5.0)

日本が提唱する未来社会のコンセプト (2016年1月 閣議決定)

科学技術基本法に基づく「科学技術基本計画」の第5期にキャッチフレーズとして登場。

サイバー空間 (仮想空間) とフィジカル空間 (現実空間) を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会。

《狩猟社会 (ソサエティ1.0)、農耕社会 (2.0)、工業社会 (3.0)、情報社会 (4.0) に次ぐ第5の社会をデジタル技術によるイノベーションを最大限に活用する社会として命名》

*フィジカル (現実) 空間からセンサーとIOTを通じてあらゆる情報が集積 (ビッグデータ)。

人工知能 (AI) がビッグデータを解析し、高付加価値を現実空間にフィードバックする社会

*国の地方創生戦略である「まち・ひと・しごと創生総合戦略」には「少子高齢化の最前線である地方においてこそ、ソサエティ5.0を実現し～略～それぞれの地域の魅力を最大限に生かし、自立した豊かな地方の姿を実現していくことが重要」と記述され、国、地方が協働して取り組みを進めることとされている。

「データの利活用」をして住みやすい社会・地域を創る

3. 自治体戦略2040構想

人口減少下において、満足度の高い人生と、人間を尊重する社会を構築するために、自治体が取べき戦略（方向性）を示したもの。総務省の研究会が2018年に策定

《構想の主旨》

- ① 経済社会を維持存続する取り組み
- ② 社会の幸福度を高め、出生率を引き上げる取り組み
- ③ 誰もが能力を発揮できる社会形成の取り組み

・国としての戦略⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略・自治体の戦略⇒自治体戦略2040構想

*今後の自治体行政の方向性

人口減少に伴い自治体職員数も減少。小規模自治体は1/4になる。その対策として

1. スマート自治体への転換（改革）

- (1) 手続のオンライン化推進 (2) 住民との接点のスマート化
- (3) AIやロボティクスを活用した業務改革

2. 公民連携による地域課題の解決

- (1) オープンデータの推進と活用 (2) シェアリングエコノミーの活用
- (3) 連携プラットフォームの構築と運用

3. 広域連携による効率的な行財政運営

- (1) 業務・システムの標準化、共同化 (2) リソース（ヒト、モノ、情報）の共同利用
- (3) 物品、サービス等の共同調達

4. スマートシティとスマート自治体

*ウイ・ンテ科大学が提唱するスマートシティ6つの取り組み

- ①スマートな行政 ②スマートな教育 ③スマートな環境 ④スマートな暮らし
- ⑤スマートな経済活動 ⑥スマートな交通

スマートシティ⇒まち、くらしのスマート化、行政サービス・自治体経営のスマート化
⇒スマート自治体

*2050年には世界人口の70%が都市に集中すると予測され、人口集中による、交通渋滞、エネルギー不足、ゴミ、治安の悪化、災害発生時の混乱、貧困等々の問題が懸念される。

これらを個々人がバラバラに自分の快適化、最適化を図ろうとすると問題が生じる。

社会全体の最適化のためにIoTを活用して需要と供給の必要量を測定し、全体で最適な資源、サービスの配分が出来るよう調整する事が必要。⇒スマートシティ（への転換）が必要となる。

《スマートシティ定義 総務省》

都市や地域の機能やサービスを効率化・高度化し、生活の利便性や快適性を向上させるとともに、

人々が安心・安全に暮らせる街。

5. スマート自治体への転換

ルーチン業務に係るお金や人手をICTや業務改革で最小化し、住民の暮らしや健康・福祉、まちの活性化など人の対応でしか出来ない政策的事業に振り向ける。

AIやRPAを利用したモデル、鳥取県米子市と3市のグループ、熊本県宇城市の事例を開いた。

6. LINE×AIによる防災支援

2011年の3.11を経験して同年6月からLINEは防災に参入。

- ・プッシュ型：避難支援：福岡市、CIOvaとLINEを活用の避難支援：国交省、三重県、伊勢市
- ・コミュニケーション×AIによる情報収集：AIチャットボットによる対話：発災直後から、在宅避難者への情報提供・ニーズ収集等（復興期）
- *LINEがしたいこと：発災直後から復興期まで、ユーザーと行政の支援をしたい。
- ・キューアールコードから、被災者の個人情報を読み取り被災者名簿づくり等々
- ・マイタイムライン作成支援から避難支援、復興まで。

7. Maas事業：豊田市

- ・推進体制：豊田市つながる社会実証推進協議会

設立日： 2016年10月12日

活動テーマ：①資源・エネルギーの地産地消 ②超高齢社会への対応
③交通安全の推進

協議会の特徴：①人工知能・IoT等の先進技術を活用し、市の課題解決を図る
②民産学官の連携 ③国内外への横進展 ④地方創生推進交付金の活用
⑤ 総合特区の推進母体 ⑥地方版IoT推進ラボの推進母体

会員：75団体（2020年6月末現在） 会長：豊田市長

- ・ヤマト運輸もMaasもドライバー不足。ヤマト運輸と豊田市が歩み寄り自動運転へ
- ・Maasコンソーシアムへ590社加入～8割は「何となくいいかな」で。
- ・タクシー業界と競合できるものとしてお出かけ促進もタクシー利用で。

所感

・豊田市のMaas事業の取り組みが当市と比較出来るかと期待したが、地域性の違いもさることながら、事業に携わるメンバーの規模、構想の深さに感服した。スマートシティの多くの事例を学んだが、“湖西市らしさ”の目指すもの、地域課題の解決に向かう街づくりを委員会で協議して提言をまとめたい。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度		支出番号	4	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 娯楽・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 1,433円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和2年 7月17日	研修費	(社) 地方議 員研究会	1,433円	*研修費 (USB 音声デ ータと資料による) 2講座 30,000円 (@ 15,000円) の内 1,433円を請求する。 *振込手数料請求せず
				円	
		その他 ()		円	
支出目的	議員活動、議会質問等スキルアップのため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領 収 証

佐原佳美 様 2020年8月3日

★ **¥30,000**

(日) 8/3 10:00~ 「経緯からお伝えする議員に必要な絶対的デカラ」

8/3 14:00~ 「経緯からお伝えするアフターコロナの議員目録」

資料・音声データ代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

写真裏がからごさいませ。ご利用明細は、この領収書とは別の発行にてごさいませ。ごさいませが、ごさいませ、ごさいませ「ごさいませ」ごさいませごさいませごさいませ。

取引金融機関・店	取引金融機関・店	店名	口座
取扱日		口座番号	
02-07-17			
お振込内容	お振込み		
お振込額	¥660	お取引金額	¥30,000
お取引種別	お取引種別		
時刻	14:53	お取引種別	
お支払可能残高			

サハラ ヨシミ様

* 破 碎 禁 止 *

※ ※ ※ ※ ※

* 破 碎 禁 止 *

JA JAPAN

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

写真裏がからごさいませ。ご利用明細は、この領収書とは別の発行にてごさいませ。ごさいませが、ごさいませ、ごさいませ「ごさいませ」ごさいませごさいませごさいませ。

取引金融機関・店	取引金融機関・店	店名	口座
取扱日		口座番号	
02-07-17			
お振込内容	お振込み		
お振込額	¥660	お取引金額	¥30,000
お取引種別	お取引種別		
時刻	14:53	お取引種別	
お支払可能残高			

サハラ ヨシミ様

* 破 碎 禁 止 *

※ ※ ※ ※ ※

* 破 碎 禁 止 *

JA JAPAN

供	議長	副議長	局長	次長	係長	係
覧	●	●	●	●	●	● ●

様式第9号 (第7条関係)

令和2年9月7日

湖西市議会議長

加藤 弘己様

湖西市議会議員

佐原佳美



政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和2年8月3日 (音声データ利用研修にて資料到着8月17日)		
場 所	大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 地方議員研究会		
内 容	<p>《Winコロナ時代の議員力アップ講座》 講師：村山 祥栄 大正大学地域構想研究所客員教授、前京都市議会議員</p> <p>【経験からお伝えする議員に必要な絶対的なチカラ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絶対的政務調査力～こうすれば質問の質が劇的に上がる ・市民ニーズの把握と行政から目遣かれるような活動とは ・絶対的質問力～行政マンが唖る質問の要件 ・同僚議員から注目される質疑のノウハウ ・議案説明の見るべきポイントの見つけ方 ・ムードに流されない時事・政策の本質を見抜くチカラ <p>【経験からお伝えするアフター・コロナの議員甘線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金の枯渇問題を考える ・明日から使える財政再建のテクニック ・自治体観光政策の評価方法 ・観光政策、観光公害の考え方～京都市の事例から ・都市間競争と地方創生 ・財政問題とコロナ支援の関係 		

<p>目的 (市政との関連性)</p>
<p>議員力をアップし、議会質問等で市民の福祉の向上を図る政策提案をするため。</p>
<p>成 果</p>
<p>*【経験からお伝えする議員に必要な絶対的なチカラ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問・質疑のテーマは「みんなの不満を形にせよ」理想と現実の差を見つける。 ・議案から質疑するポイント： <ul style="list-style-type: none"> ・政策意図は、その施策で本当に果たせるのか。 ・費用対効果は、 <ul style="list-style-type: none"> ・施策の欠点（公平性等） ・実行プロセスは妥当か。 ・質問作成は情報収集に始まり、情報収集に終わる： <ul style="list-style-type: none"> ・当局へのヒアリングを徹底（課題抽出と課題解決できない理由） ・類似事例の調査・課題に対する過去の質疑を調べる ・尋きたい課題解決策をみいだす <p>☆多相手より情報量が少ないと交渉に負ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自の情報収集手法を → アンケート調査、現地調査、当事者調査、行政調査等 ・国の通達、他都市のはんだん、業界の権威を把握し示す。 ・質問は一回きりで終わらせない。新たな事実紹介、角度を変えた質問を繰り返す。 ・質問、質疑を通じて議員のプリンディングをする。調べたらわかるような質問をしない。
<p>【経験からお伝えするアフターコロナの議員日線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフターコロナのポイント： <ul style="list-style-type: none"> ・市民の政治への関心が高い・政治課題が山積・自治体の弱い部分が露呈・財政悪化（行革の更なる推進・社会保障費増加のスピード以上の改革を）・安全安心のキーワード・経済再生 ・歳出見直しヒント： <ul style="list-style-type: none"> ・競争入札の再点検・外郭団体の統廃合及び出向者の見直し・補助金のサンセット方式 ・不正受給などの不適正執行の見直し・PFIや民間委託の更なる推進・RPA等の有効活用などAI、デジタル化の促進、事務の効率化・福祉分野におけるSIB（ソーシャル インパクト ボンド）官民連携による成果見直しの導入 ・歳入増加を： <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税の返礼品の数と納税額は、相関関係にある。品数増加を・貸出資産の再点検で収入増を・市有地の再点検で有効活用及び不要地の売却・セールアンドリ・スバックによる財務改善・ネーミングライツ・広告手法の徹底・不要な基金の廃止 ・防災 避難体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・避難所充足率は、52%、仮設トイレ不足も・要配慮者の避難先確保・ペットの避難所 <p>【所感】 コロナ対策にて大阪の会場に行かず音声資料送付に切り替えた為、資料到着が遅く報告も遅れた。講師の中村氏は京都市議経験者にてリアル・詳細な指導を得られた。</p> <p>※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。</p>

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度		支出番号	5	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額 2,983円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和2年 7月28日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	2,983円	●中日新聞朝刊購読料 7月分
		その他 ()		円	
支出目的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

〒 531-8501 大阪府大阪市東淀川区 東淀川 1-1-1

【自振林】領収証

2020年 7 月分

佐原 佳美 様

銘	柄	部数	金額	合計金額
中日新聞	朝刊	※ 1	2,983	2,983円

ご決済ありがとうございます。
上記金額に領収いたしました。
台帳金額には消費税が含まれていません。

※軽減税率対象

税込 2,983円 本体 2,762円 消費税(軽減8%) 221円 *2020/7/28日*

自振にて領収済

中日新聞社

有 兼子新



湖西市占見1
電話 (053) 576-0359
FAX (053) 576-4154

支 出 伝 票

湖西市議会議員
氏名 佐原作美



会計年度	令和2年度	支出番号	6		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 2,983円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和2年 8月28日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	2,983円	●中日新聞朝刊購読料 8月分
		その他 ()		円	
支出目的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

〒530 0000 大阪市北区 東淀川区 1-1-1

振替 領収証

2020年 8月分

佐原 佳美 様

名 称	数 量	金 額	合 計 金 額
中日新聞 朝刊	※ 1	2,983	2,983円

※軽減税率対象

ご入金ありがとうございます。
上記金額正しく領収いたしました。
合計金額には消費税が含まれています。

中日新聞発行所

税込 2,983円 本体 2,762円 消費税(軽減8%) 221円 2020年 8月28日

自振にて領収済

(有)兼子新 電話

湖西市吉見1-1-1

電話 (053) 576-0359

FAX (053) 576-4154

支 出 伝 票

湖西市議会議員
氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度	支出番号	7		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 2,983円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内訳
	令和2年 9月28日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	2,983円	●中日新聞朝刊購読料 9月分
		その他 ()		円	
支出目的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

〒576-0154 和歌山県和歌山市古見1-1-1

【振替】領収証

2020年 9 月分

佐原 佳美 様

銘	納	部数	金額	合計金額
中日新聞	朝刊	※ 1	2,983	2,983円

金額に誤りがないことを確認し、
上記金額正しく振付いたしました。
合計金額には消費税が含まれていません。

※軽減税率対象

税込 2,983円 本体 2,782円 消費税(軽減3%) 221円
2020年
自振にて領収済 9月28日

中日新聞西津支店
(有)兼子新聞社
和歌山県和歌山市古見1-1-1
電話 (093) 576-0359
FAX (093) 576 4154



支 出 伝 票

湖西市議会議員
氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度	支出番号	8		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 3,300円					
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	令和2年 10月28日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	3,300円	●中日新聞朝刊購読料 10月分
		その他 ()		円	
支 出 目 的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

〒530-0192 大阪府大阪市東淀川区東中津 1-1-1 兼子新聞社

【振替】領収証

2020年10月分

佐原 佳美 様

銘 柄	部数	金 額	合 計 金 額
中日新聞 朝刊	※ 1	3,300	3,300円

ご入金ありがとうございます。
上記金額正に振付いたしました。
合計金額には消費税が含まれています。

※軽減税率対象

税込 3,300円 本体 3,056円 消費税(軽減8%) 244円 2020年

自振にて領収済 10月28日

中日新聞発行中
(有)兼子新聞社
 湖西市古見1
 電話 (053) 576-0359
 FAX (053) 576-4154

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度	支出番号	9		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 11,692円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和2年 11月1日	交通費	JR東海	11,692円	*旅費内訳書との差額 5,788円・復路は新幹線自由席利用・JRジパング倶楽部の乗車券3割引を利用・乗車券等11,750円をクレジット利用で購入のために付与される58ポイント、58円を差引き計上 *東京メトロの交通費は請求しない。
支出目的		国土交通省等各省庁への要望活動のための旅費。			
備考		・ジパング倶楽部会員割引によるポイントの付与はなし。 ・遠鉄ポイント&クレジットカードのポイント付与、使用は200円支払で1P付与、1Pは1円分で使用可。別紙参照			

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 東京都
 環境省・国土交通省・農林水産省・文部
 科学省・財務省・総務省・厚生労働省

出張日： 令和2年11月11日

出張者： 佐原佳美

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	東京	276.6	4,840	
			東京	⇨	鷺津	276.6	4,840	
		新幹線 特急等	浜松	⇨	東京	257.1	3,730	指定席(閑散期)
			東京	⇨	浜松	257.1	3,730	指定席(閑散期)
				⇨				
				⇨				
	東京メ トロ丸 ノ内線	普通	東京	⇨	霞ヶ関	2.1	170) 4,340 目録9枚紙600円
			霞ヶ関	⇨	東京	2.1	170	
小計					17,480			
代			⇨					
代			⇨					
小計					17,480 円			
日当								
宿泊料		泊		円				
		泊		円				
合計					17,480 円			
行程略図								
11月11日 鷺津 ◦ 東海道本線 浜松 ◦ 東海道新幹線 東京 陳情・要望活動 東京 ◦ 東海道新幹線 浜松 ◦ 東海道本線 鷺津								

17,140
 11,692
 5,448
 2,600



駅 No 520133 領収書 No 2
 窓口 No 2

新所原駅
 湖西市 氏名 佐原 佳美 様

金額 ￥11,750円
 (消費税等込み)

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2020年11月 1日
 東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告簿
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

新所原駅

現金由納社員



駅 No 520133 領収書 No 2
 窓口 No 2

新所原駅
 湖西市 氏名 佐原 佳美 様

金額 ￥11,750円
 (消費税等込み)

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2020年11月 1日
 東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告簿
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

新所原駅

現金由納社員



お客様使

クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP

R104

有XX-XX

会社名・会員番号
 取引内容:お買上

支払区分: - 一括 IC

(JR東海)

￥11,750

承認番号:009829ATC0012 C01

商品名: (一括発券)乗車券類 4枚(冊)

11月11日 管津中東京都内 他
 乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。

払戻しの際は個人用のカードをお持ちください。

VISACREDIT

2020.11.-1

50019-06

この控は大切に保存してください。

新所原駅-MR発行



遠鉄カブ200円IPにて ￥11,750支払うと58P付与
 クレジット扱い
 IP= ￥1 にて 58円差引 実11,692請求
 102

お客様使

クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP

R104

有XX-XX

会社名・会員番号
 取引内容:お買上

支払区分: - 一括 IC

(JR東海)

￥11,750

承認番号:009829ATC0012 C01

商品名: (一括発券)乗車券類 4枚(冊)

11月11日 管津中東京都内 他
 乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。

払戻しの際は個人用のカードをお持ちください。

VISACREDIT

2020.11.-1

50019-06

この控は大切に保存してください。

新所原駅-MR発行

イベントやキャンペーン

ポイントが貯まる

ポイント交換

お支払いの決済

その他

> ポイントを貯める

遠鉄グループでのお支払いで貯まる！

ショッピング、お食事やレジャー、給油や車検など、暮らしのいろんな場面でポイントが貯まります。遠鉄グループであれば、ポイントは100円（税別）ごとに1ポイント※の割合で貯まります。

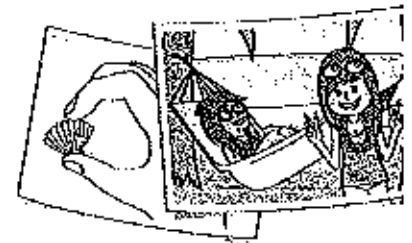
※サービスによってポイントの付与率が上記と異なる場合がございます。詳しくは「ポイントが貯まるお店」をご覧ください。



◎「ポイントが貯まるお店」はこちら

遠鉄グループ以外でもクレジット払い、プリペイド払いで貯まる！

（ポイント&クレジットカード）（ポイント&プリペイドカード）なら、遠鉄グループ以外でのお支払いでもポイントが貯まります。クレジット払いなら、公共料金や、コンビニ、ETC、国内・海外旅行先でのお買い物などのご利用金額200円（税込）ごとに1ポイントが貯まります。プリペイド払いなら、国内VISA加盟店での月間累計お支払い金額3,000円（税込）ごとに10ポイントが貯まります。



遠鉄グループの各種イベント・キャンペーンで貯まる！

ご利用の方へ。毎日の暮らしに、おなじみのポイントが貯まる遠鉄グループのポイントカード！

▶ えんてつカードとは ▶ よくある質問 ▶ お利用の流れ

ポイントの仕組み

ポイントが貯まる

ポイントを使う

ポイントの交換

お問い合わせ

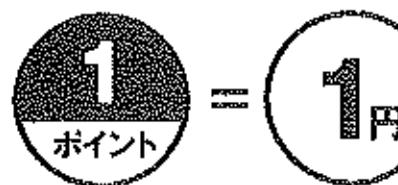
> ポイントを使う

1ポイント=1円として使う！

貯まったポイントは、えんてつポイント加盟店にて1ポイント単位（1ポイント=1円）でお使いいただけます。

※タクシーなど一部、1ポイント単位でご利用いただけない場合もございます。

※ポイントのご利用分にはポイントは付きません。（遠鉄ストアを除く）



①「ポイントを使えるお店」はこちら

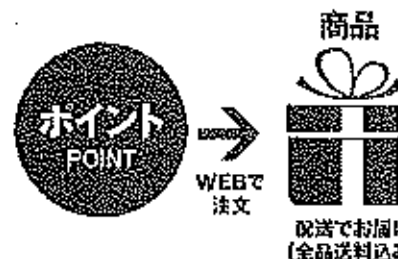
貯まったポイントWEBでかしく商品交換！「えんてつポイントショップ」

貯まったえんてつポイントと約2,000アイテムの交換がWEB上でできるサイトがオープンしました！

ファッション・テーブルウェアからスイーツ・お肉まで充実のラインナップ。

ご注文はとっても簡単。WEBで必要事項を入力するだけでOK！ネットショッピング感覚でポイント交換が楽しめます。

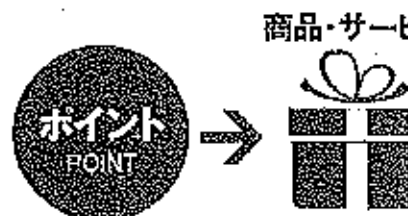
※ご利用には、えんてつカードネット会員の登録が必要となります。



②「えんてつポイントショップ」はこちら

貯まったポイント交換サービス

貯まったえんてつポイントを遠鉄グループ各社の商品・サービスと交換できます。ポイントターミナルから引き換えクーポン券を発券し、遠鉄グループ各窓口へ提示ください。一部レジにて直接ポイントを差し引いて交換出来る商品もございます。



供	議長	副議長	局長	次長	係長	係
覧	●	●	●	●	●	● ●

様式第9号 (第7条関係)

令和2年 11月 24日

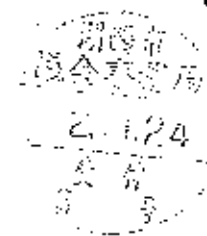
湖西市議会議員 加藤 弘己様

湖西市議会議員

氏名 佐原 佳美

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。



記

項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和2年11月11日
場 所	参議院議員会館、衆議院第二議員会館、厚生労働省、環境省、文部科学省、財務省、国土交通省、総務省、農林水産省
内 容	<p>*国会陳情<国に対する要望事項></p> <p>1、「浜松三ヶ日・豊橋道路(仮称)」の早期実現に向けて</p> <p>2、「国道1号潮見バイパス」の交通事故削減対策事業の促進と渋滞対策について</p> <p>3、物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について(以上国交省)</p> <p>4、一般廃棄物処理施設(ごみ焼却施設)・マテリアルリサイクル推進施設(ストックヤード及びリサイクルセンター)の整備に係る財政支援について(環境省)</p> <p>5、畜産臭気への対策について(農水省)</p> <p>6、地方法人課税の偏在是正に当たっての市の努力への配慮について(財務省)</p> <p>7、待機児童の解消に対する支援について(厚労省)</p> <p>8、日本語指導が必要な外国人児童生徒の初期支援充実のための財政措置について(文科省)</p> <p>9、1~8の財政、制度支援を財務省、総務省、静岡県自民党・公明党衆参各議員に要望</p>
目 的 (市政との関連性)	湖西市の福祉・教育施策の充実、市民の安全・快適化施策の早期実現の為の財政、制度支援を要望。

成果及び報告詳細 《所感》

*牧野京夫 参議：「浜松三ヶ日豊橋道路（仮称）」の地方評価委員会は、後1回で終わると思う。小委員会は3回。来年度、環境影響評価が始まり2〜3年掛かる。一般論では、1年くらいから着工。土地の買収と詳細説明に2年。また、事業費の問題がある。高速道路維持費も高いので、国交省直轄でなくNEXCOに委託するのが主流。国交省が一般財源で工事するのは年100億円ほど。20Km2000億円の工事をネクスコに委託すると財政的に潤沢にて2倍の速さで進む。

*渡辺由美子 子ども家庭局長：ここ7〜8年待機児童は減少。女性の就業率アップに伴い14万人分整備したが、待機児童ある自治体は400。しかし、今保育園を増設すると将来的に余る。400の自治体に個別訪問して個々のミクロ、マクロを見て相談に乗っている。待機解消後の保育所の活用を考えないといけない。また、児童虐待で死に至らせているが、保育所機能を地域に持たせて3歳までの在宅支援拠点にできれば。

*堀内詔子 環境副大臣：災害時の瓦礫を発電に使う取り組みや焼却炉の更新が全国的に必要な時期にある。これまで、古い焼却炉の解体に助成金は無かったが、伊藤忠彦前環境大臣の時に湖西市もマテリアルリサイクル推進施設建設で助成に至った。今、財務省に解体場所でない所への建設でも補助金が付くように要望しているので補助が付けば要綱を付けてお知らせする。

*鵜淵洋子 文科大臣政務官：共生社会の中で子どもの教育をどうするか。他省庁の取り組み、地域、市との連携で進めたい。また、家庭内のコミュニケーションが取れていない。学校、県、市の取り組みを総合的に進めたい。

・松下大海 初等中等教育局財務課 教職員配置計画専門官

H29年に法改正があり、加配定数は県よりの申請で配置となった。基礎定数化をH29年から10年かけて段階的に進めている。令和8年に18対1になる。

・小林美陽 総合教育政策局国際教育課 外国人児童生徒教育専門官

「帰国外国人児童生徒等に対するきめ細かな補助事業」というH26年からある事業で文科省1/3、県1/3、市1/3の負担で補助金がもらえるが、湖西市は申請していない。新年度に申請してはどうか。静岡県単独と浜松市は活用中。タブレットでの授業が始まるので、ICT指導員も併用し多言語アプリで指導してはどうか。

*元榮太一郎財務大臣政務官：適切に対応していく。

*岩井茂樹 国土交通副大臣：「浜松三ヶ日豊橋道路（仮称）」は①ルートを統一した見解で要望すると早期実現す。②財務省に直に要望。③ネーミングの変更は余地がある。

④市民アンケートに意見が多くあれば、対応で時間がかかる。⑤アンケートでルートの方
向性が決まる⑥環境アセスをして1～5年後に事業化。都市計画

・浜名バイパス4車線化：側道は部分的に分離帯をつくれる。

*葉梨康弘 農林水産副大臣：養豚農家は全国に4000軒。1軒2億円で地域経済を支えてい
る。酪農は、14,000軒。また、農業従事者の平均年齢は68歳。

H16年、家畜排泄物処理法、たい肥化事業の法律ができたが、地域と共存できるように臭気
解消の研究のレベルアップを図りたい。

*行程表添付します。

《所感》

臨時国会会期中の多忙な日に、国会議員の皆様に対応頂き恐縮した。

これまで、ハード整備要望に国交省、環境省に行くことが中心であったが、文科省、厚
労省で要望活動が出来て良かった。

準備手配にご尽力頂いた関係各位に感謝申し上げます。

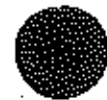
※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 佐原佳美



会計年度	令和 2年度	支出番号	10		
項目 (口にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 17,236円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	令和 2年 11月 13日	研修費	(公財) 全国市 町村研修財団 全国市町村国際 文化研修所	6,900円	*振込手数料は請求しない。
2	令和 2年 11月 18日	交通費	JR 東海	10,336円	*旅費内訳書との差額 5,464円・新幹線往復自由 席利用・JR のジパング倶 楽部の乗車券3割引利用 ・乗車券等 10,440円をク レジット利用で購入のため に付与される 104 ポイ ント 104円を差引き計上
		資料 購入費		円	資料名
支出目的	地方自治体の課題解決策・最新情報等を研修する為の受講料・旅費				
備 考	* JRジパング倶楽部会員割引はポイントの付与無し * dカードのポイント付与、使用は100円支払いで1P付与、1Pは1円で使用可。別紙参照				

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

出張日： 令和2年11月19日～20日

出張者： 佐原 佳美

区分		行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	鷺津	⇨	唐崎	251.0	4,070	
		唐崎	⇨	鷺津	251.0	4,070	
			⇨				
			⇨				
	新幹線 特急等	豊橋	⇨	京都	220.0	3,730	指定席(閑散期)
		京都	⇨	豊橋	220.0	3,930	指定席(通常期)
	線	普通		⇨			
				⇨			
小計					15,800		
代			⇨				
代			⇨				
小計					15,800 円	$10336 = 5464$	
日当			日	円			
宿泊料		1	泊	6,900 円	6,900	指定宿泊 (朝・夕食あり)	
合計					22,700 円		
行程略図							
11月19日 鷺津 ○ 東海道本線 豊橋 ○ 東海道新幹線 京都 ○ 湖西線 唐崎 <セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 (泊)			11月20日 <セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 唐崎 ○ 湖西線 京都 ○ 東海道新幹線 豊橋 ○ 東海道本線 鷺津				

JAキャッシュサービス

(写)

ご利用明細票

※本票はご利用のJAキャッシュサービスで発行されたものです。ご利用の際は以下の通りにお取り扱いください。
 ※本票は現金と同様に扱われ、紛失・盗難の際はご報告ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	種別	通番
取扱い		口座番号	
02-11-13			
お取引内容	お振込み		
手数料	¥440	前払金額	¥6,900
時刻	お取引時刻		
時刻	12:38		
お支払可能残高			

コサイシ サハラヨシミ様 * 請 込 時 時 時 納
 * * * * *
 * 精 算 時 時 時 納

JAバンク

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

※本票はご利用のJAキャッシュサービスで発行されたものです。ご利用の際は以下の通りにお取り扱いください。
 ※本票は現金と同様に扱われ、紛失・盗難の際はご報告ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	種別	通番
取扱い		口座番号	
02-11-13			
お取引内容	お振込み		
手数料	¥440	前払金額	¥6,900
時刻	お取引時刻		
時刻	12:38		
お支払可能残高			

コサイシ サハラヨシミ様 * 請 込 時 時 時 納
 * * * * *
 * 精 算 時 時 時 納

JAバンク

駅名 1310 領収書番号 6
窓口番号 102

領 収 書

湖西市紙 佐原 佳美 様

金額 ￥10,440円
「消費税等込み」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2020年11月18日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名占用中村
税務署承認済

現金

現金出納社員



等

駅名 1310 領収書番号 6
窓口番号 102

領 収 書

湖西市紙 佐原 佳美 様

金額 ￥10,440円
「消費税等込み」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2020年11月18日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名占用中村
税務署承認済

現金

現金出納社員



お客様控

クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP

R272

右XX.XX

(J.R.東海)

¥10,440

会社名・会員番号

取引内容:お買上

支払区分: 紙

承認番号: 447989ATE0003 CBT

商品名: (一括発券)乗車券類

4枚(冊)

11月19日 豊橋→豊橋 他

乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。

払戻しの際に入札時のカードをお持ちください。

Mastercard

2020.11.18

00021-06

この控は大切に保存してください。

豊津屋-MR発行

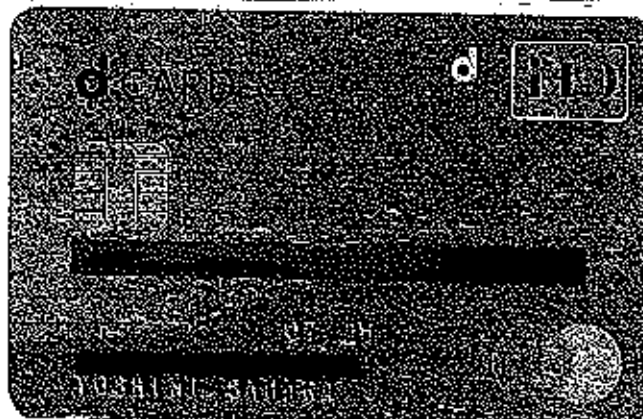
dbカード払い

100円1Pに2104円

¥10440-4104 = 10036

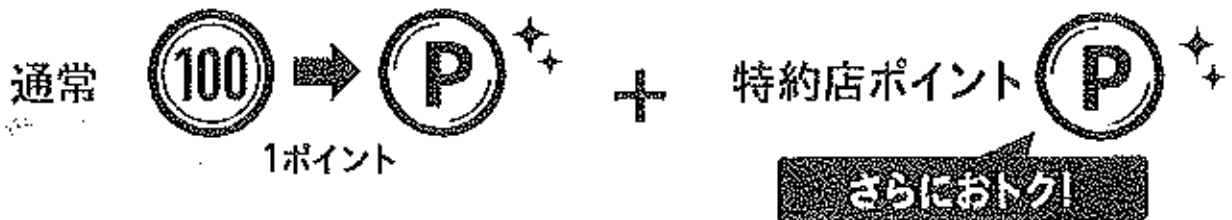
¥10336

請求



dポイントのためかたはさまざま
たまる! dカードでおトクなお店

dカード特約店なら、ご利用金額**100円** (税込) ごとに
1ポイントつく決済ポイント※2に加えてさらにdポイントがたまる!



※1 特約店により、進呈には条件があります。

※2 キャッシングご利用分、年会費等の 部のお支払いはポイント付与対象外となります。



dカードでのお買物ならポイント還元でおトク!



dカードのお支払いで

決済ポイント
 100円(税込)ごと
1%たまる

※1



特約店ポイント
 200円(税込)ごと
1.5%たまる

※2

チャットで
ご案内

New!

新規入会のお申込み



dカード GOLD
アップグレード

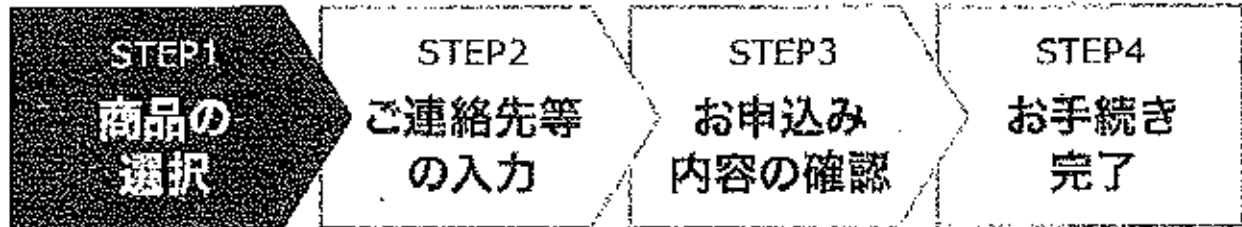
メニュー

登録

dポイントクラブ > つかう > IDキャッシュバックにつかう

IDキャッシュバックにつかう

dポイント利用可能 dポイント(期間・地域別等)利用可能



お申込みのご注意

商品カート

※IDキャッシュバック（d払い（ID））は、ドコモのケータイ回線をご契約のお客様が対象です。
 ※2019年11月19日（火）より、dカード miniはd払い（ID）に変更になりました。詳しくはこちら
 ※IDキャッシュバック（dカード）については、dカード/DCMXのIDをご利用いただいている方が対象です。IDキャッシュバック（d払い（ID））については、d払い（ID）を契約いただいている方が対象です。

- ご利用にあたっては、「ネットワーク暗証番号」や「dアカウント」が必要です。
- dアカウントでお申込みの際、2段階認証によるセキュリティコード入力が必要となります（お客様による2段階認証のご利用設定は不要です）。セキュリティコードはSMSもしくは事前に設定したメールアドレスに通知されます。
- ご希望商品のポイント数に達していることをご確認のうえ、お申込みください。
- 一度お申込みいただいたポイント交換商品のキャンセル・変更はできません。
- dポイントクラブを退会された場合、ポイントのご利用ができなくなります。
- ご契約回線を解約された場合でも、dアカウントをお持ちであれば、dポイントは無効となりません。
- ご利用料金のお支払いに遅滞があった場合には、お支払の確認がとれるまでポイントはご利用いただけません。
- 掲載商品は予告なく変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ポイント共有グループをご利用の場合、ポイント共有グループ内の各会員からご利用が可能です。ただし、代表会員の方が「ポイント利用拒否設定」をお申込みされている場合、対象の子会員の方はご利用いただけません。
- IDキャッシュバック（dカード）については、dカード/DCMX（d払い（ID）は対象外）のご利用携帯電話番号として登録しているドコモの携帯電話番号（ドコモのケータイ回線をお持ちでない方はdアカウント）にたまっているポイントが対象です。

IDキャッシュバック（dカード）

100ポイント



100ポイント単位で交換でき、100ポイントにつき100円分のIDキャッシュバック（dカード）としてdカードのIDご利用代金に充当いたします（dカード/DCMXのIDご利用代金が対象です）。

※dカード/DCMXの契約が必要です。

供	議長	副議長	局長	次長	係長	係	
覧	●	●	●	●	●	●	●

様式第9号（第7条関係）

令和2年12月10日

湖西市議会議長

加藤 弘巳様

湖西市議会議員

佐原佳美



政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和2年11月19日～20日 13:00～12:30		
場 所	滋賀県大津市唐崎二丁目13-1 全国市町村国際文化研修所 (JIAM)		
内 容	令和2(2020)年度 「第2回 市町村議会議員特別セミナー」 11月19日【講義】：講師 ・地域発の生きた政策：元長岡市長 森 民夫 筑波大学客員教授 ・地方自治体における AI・RPA の導入と今後の展開：稲継裕昭 早稲田大学政治経済学術院教授 11月20日【講義】 ・これからの日本に求められる社会保障のあり方について：井手英策 慶応義塾大学教授 ・Society5.0時代の到来：坂本真樹 国立電気通信大学副学長 教授		
目 的 (市政との関連性)	最先端技術、地方自治の最新情勢を学び議員力を高める。		
成 果	1. 政治の要諦は「聴くこと」：故・本間幸一氏（田中角栄秘書）の言葉 言いたいことより市民の声に謙虚に耳を傾ける事から始めるべし。 2. 高齢者人口比率が最大となる2040年（労働人口減少）を見据えて、半分の職		

員数でも市役所機能を担えるAI・RPAを導入した自治体：「スマート自治体」への準備を加速すべし。その際、情報システム等をカスタマイズせずに他市や国と情報システム等の共通基盤を持てるよう標準化しておくこと。カスタマイズする重複投資は辞める。

3. 役所は顧客が逃げないからホームページはじめ、提供者視点。手続き自体の改廃を利用者視点へ転換すべき。国は変えようとしている。

4. 日本世帯収入は今から23年前1997年がピーク。今後この水準には戻れない。発展途上国の一歩手前の状態にある日本経済。

5. 経済成長のない時代の社会保障は「困っている人を助ける」から「困っている人を生みださない」政治を目指す。「ベーシックサービス（BS）」

6. オノマトペ（擬音語・擬態語）ズキズキ、ガーン等で表す痛みの量、質をSociety5.0のAIが解析し医師と患者の医療面接支援手法として提案、医療・介護現場で実験中。

7. 感性AIサービス：一言オノマトペからどういうものを作れば良いかAIが判断⇒可視化して⇒製品開発につなげる株式会社が2018年起業

報告詳細

・地域発の生きた政策： 森 民夫 筑波大学客員教授 元全国市長会会長

1. 政治の要諦は「聴くこと」

*生きた政策を生み出すために首長や議員に求められる資質

- 1) 市民の声を聴く意欲と能力（当たり前のこと）
- 2) 要望を消化して正しい政策目的を確立する行政能力
- 3) 異なる政策分野を総合化する広い視野（縦割り行政の現場の統合化、市民に寄り添う手続きの簡素化）
- 4) 市民との協働を最大限に生かす包容力（市民協働とは市民が行政の下請けをすることではなく、行政ができない活動を市民団体が持ち味を生かして実施し合う関係。最大の敵は行政の思い上がりと嫉妬）

・地方自治体における AI・RPA の導入と今後の展開：稲継裕昭 早大政治経済学術院教授

*令和元年度の AI・RPA の導入済団体数は、都道府県 87%、指定都市 80%、その他市区町村 14%。導入検討中を合わせると 50%以上。

*自治体における AI の活用事例

- ・情報提供型チャットボット AI 窓口業務、コンシェルジュ
- ・会議録作成、集約作業の AI
- ・災害情報要約 AI
- ・道路補修効率化 AI

- ・職員業務支援 AI
- ・保育所マッチング AI
- ・介護保険サービス、健康保険、特定検診受診
- ・定型業務の自動化に RPA や AI-OCR 活用

*野村総合研究所報告 2015 年 12 月では、日本の労働人口の 49%が、人工知能やロボット等で代替可能（英国 35%、米国 47%）代替可能性の低い職種は営業、小中高校教諭、デザイナー、看護師、医師、コピーライター、保育士、ケアマネジャー

*AI・RPA の進化・浸透と自治体の人材育成：変わらない価値・求められるものは、地方自治法第 1 条の 2 第 1 項：住民の福祉の増進を図ること。第 2 条第 14 項：最小の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない。

*今後求められる人材：AI にできないこと⇒どうすれば売れるかを考えること。新しいことを創造する：人間に残る仕事⇒創造性、対人能力、コミュニケーション能力、調整力

・これからの日本に求められる社会保障のあり方について：井手英策 慶応義塾大学教授

*1976 年 ILO 提唱「ベーシックヒューマンニーズ (BHN)」人間生活にとって最低限かつ基本的に必要なもの（衣食住・水・衛生・健康・教育・雇用および社会参加）

*全ての人が必要なサービスは、全ての人に提供する。平時から万人が必要なサービスは全国民に給付する。⇒「ベーシックサービス (BS)」の無償化を図る。教育・医療・介護・障がい者福祉。住宅は低所得層限定

・Society5.0時代の到来：坂本真樹 国立電気通信大学副学長 教授

*簡単なアンケートからユーザの嗜好を分析し商品開発に直接活用可能。アンケートの煩雑さを AI の能力でコスト削減。

*5G：超高速、大容量、超低遅延は、1980 年代から 30 年間で最大通信速度が 10 万倍に進化。AI, IOT 時代の ICT 基盤。その機能で交通、防災、農業、医療・介護、食品、エネルギー等に貢献できる。

*スマートシティは、Society5.0 時代における ICT インフラを活用した地域課題解決モデルのまち。（「ICT インフラ地域展開マスタープラン」に沿って ICT インフラの整備と利用環境の整備を一体的に推進）

所感

・Society5.0については、昨年11月の研修から3回目の受講で繰り返し聴くことで理解が進んだがまだまだ学びたい。社会実験の内容は、1年で随分増えた。
・ベーシックサービス実現には、北欧並みの消費税課税が必要との井手氏の講義に共感できた。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員
氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度	支出番号	11		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 3,300円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内訳
	令和2年 11月30日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	3,300円	●中日新聞朝刊購読料 11月分
		その他 ()		円	
支出目的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

〒570-0163 大阪府堺市東区大津

【とび振林】領収証

2020年 11 月分

佐原 佳美 様

品名	部数	金額	合計金額
中日新聞 朝刊 ※	1	3,300	3,300円

「金額ありがどうか」は、上記金額に領収いたしました。合計金額には消費税が含まれていません。

※軽減税率対象

税込 3,300円 本体 3,056円 消費税(軽減8%) 244円 2020年
自振にて領収済 11月30日

中日新聞株式会社
南兼子新聞部
〒570-0163 大阪府堺市東区大津
電話 (053) 576-0359
FAX (053) 576-4154

支 出 伝 票

湖西市議会議員
氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度		支出番号	12	
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額 3,300円					
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	令和2年 12月28日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	3,300円	●中日新聞朝刊購読料 12月分
		その他 ()		円	
支 出 目 的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

振替

領収証

2020 12 月分

佐原 佳美 様

銘	柄	部数	金額	合計金額
日新聞	朝刊 ※	1	3,300	3,300 円

ご送付ありがとうございます。
上記金額正に領収いたしました。
右の金額には消費税が含まれていません。

※軽減税率対象

中日新聞発行所

① 込 3,300円 本体 3,056円 消費税(軽減税) 244円
 2020年
 自振にて領収済 12月28日

(有)兼子新聞社
 湖西市古見1
 電話 (053) 576 0359
 FAX (053) 576-4154

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度	支出番号	13		
項目 (円にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 3,300円					
枚番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和3年 1月28日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	3,300円	●中日新聞朝刊購読料 1月分
		その他 ()		円	
支出目的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

振替

領収証

2021 年 上 月 分

佐原 佳美 様

品名	納	部数	金額	合計金額
中日新聞 朝刊	※	1	3,300	3,300 円

金額が正しく記載されています。
上記金額正しく領収いたしました。
合計金額には消費税が含まれていません。

※軽減税率対象

中日新聞発行所

税込 3,300円 本体 3,056円 消費税(軽減3%) 244円

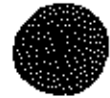
(有)兼子新聞

湖西市古見
電話 (053) 576-0359
FAX (053) 576-4154

2021年
自振にて領収済/月28日

支 出 伝 票

湖西市議会議員
氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度		支出番号	14	
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 3,300円					
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	令和3年 3月1日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	3,300円	●中日新聞朝刊購読料 2月分
		その他 ()		円	
支 出 目 的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

〒 053-0101 茨城県古河市 新田 1-1-1

【振替】領収証

2021年 2月分

佐原 佳美 様

銘	柄	部数	金額	合計金額
中日新聞	朝刊	※ 1	3,300	3,300円

※消費税は消費税が含まれております。
上記金額正に振込いたしました。
合計金額には消費税が含まれております。

※軽減税率対象

中日新聞減額

税込 3,300円 本体 3,056円 消費税(軽減8%) 244円 2021年

(有)兼子新聞

自振にて領収済3月1日

茨城県古河市 1-1-1
電話 (053)576-0359
FAX (053)576 4154

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 佐原佳美



会計年度	令和2年度		支出番号	15	
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費		
	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額 3,300円					
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和3年 3月29日	資料 購入費	(有)兼子新聞 店	3,300円	●中日新聞朝刊購読料 3月分
		その他 ()		円	
支出目的	議会質問等の参考資料に活用するため。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

〒 531-8501 大阪府大阪市東淀川区 東淀川

【振替】領収証

2021年 3 月分

佐原 佳美 様

銘	柄	部数	金額	合計金額
中日新聞	別刊	※ 1	3,300	3,300円

ご入金ありがとうございます。
上記が額正に振替いたしました。
合計金額には消費税が含まれています。

※軽減税率対象

中日新聞社

税込 3,300円 本体 3,058円 消費税(軽減) 244円 3/29 引落

有兼子新聞

自振にて領収済

湖西市古見1
電話 (053)576-0359
FAX (053)576-4164